



2025. 6.23. 台湾桃園 Hotelより Stonegate

桃園市の山間部のダム（石門水庫）の一角、台湾で最大ダム。日本統治時代に作られた灌漑施設で、現在の生活用の水源。



2025. 石門水庫 Howard Hotel Stonegate  
6.23.



新北市の郊外で、バスよりのスケッチ。新北市は台北を取り囲む郊外都市、人口は約400万人。台湾で一番大きな都市。



新北市の山間地域の十分での宿泊ホテルより。十分は、運行している線路上で、列車が来ない間に、ランタン（天燈）を飛ばすことで世界的に有名。近くには「千と千尋の神隠し」の舞台ともいわれる九份がある。



新北市の山間地域の平溪区紫東社区（コミュニティ）内の養蜂場。日本の台湾統治時代に増設した神社のために、植えた榊が成長し、その花粉から採った蜂蜜／紅淡蜜は、超高級な蜂蜜。台湾は宜蘭大学に蜂蜜研究センターがあり、学術及び社会実装の視点から、蜂蜜の品質管理、台湾蜂の保全に取り組んでいる。



宜蘭県の日本統治（植民地）下での移住政策で増設された、主に客家の人たちで構成された、海に面した集落、朝陽（日本統治下は浪速（なにわ））。統治時代の名残がある。スケッチは客家の信仰の寺で、海難を防ぐ、さらに全ての疫病から防ぐ媽祖廟である、豪華絢爛な天后宮の門。



台湾最大の台湾桃園国際空港（桃園市）。



台湾には16の原住民族（日本統治時は高砂族と言った）がいる。その内の2番目に人口の多い、8.5万人のタイヤル族の集落（桃園市 溪口台コミュニティ）での踊りと縄づくりの体験から触発されたイメージ。

